



なのみ通信

令和3年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 9月8日 第8号



腕をみがく、読書リーダー！

町の読書リーダー、5年生の平田りいさん、山下みのりさん。この夏、読書リーダー研修を受講し素敵なポップ(写真)も作りました。

こんにちは。

2学期が始まり、校庭に響く子ども達の元気な声が、教員魂を再び目覚めさせます。元気で戻ってきてくれたことは当たり前のようにそうではない。すっかり大きくなった子ども達との再会に感謝し、職員一同、2学期も元気で頑張ります。皆様方、どうぞよろしくお願い申し上げます。

◆ ボランティアにありがとう! ◆

8月29日(日)予定していた愛校作業は緊急事態宣言下で中止。ボランティアの方々を募って小規模に行うことになりましたが・・・「孫のためじゃ」とおっしゃる2名のおじいちゃんをはじめ、30名の方々がご参加くださいました。おかげで校庭がよみがえりました。「残ってでもまだしたい」と言うお母さんの言葉にも胸を打たれました。皆様、ありがとうございました。



◆ 通学路 その十九 ◆

二期初めの交差点。

うっすらと日焼けした子ども達が、再びやって来ました。

いつもなら褐色の肌が、今夏は、コロナ禍に大雨。思うようにバカンスを過ごせなかった彼らの薄い日焼けが、夏への心残りを感ぜさせます。

とはいえ、再会はずれしいものです。いつの間にか、足や背がぐんと伸びて、みんなかつこよくなっています。

久しぶりに立つ朝の交差点。何となく秋を感じさせる涼しい風が吹いていきます。ふと、異変を感じ、あたりを見回すと・・・「えっ。」

横断歩道の向こう側に、仁王立ちの母二人。黄色い旗を手に、戸惑う私へ、にっこりと微笑みます。

そうです、今日は学期始めのPTA朝の交通指導の日。

慌ただしく車の行き交う交差点で、母達は子ども達を守ろうと黄旗を空にかかげます。まるで黄色いハンカチを風になびかせ、高倉健の帰りを待つ倍賞千恵子…古すぎてすみません。

翌朝は、別の母二人。黒い雲と強風と雷雨。それらを背に、「おはよう。」

と声をかけ、傘を揺らし学校へと歩む子ども達を励まします。

その次の朝、ついに男性軍登場。父は、力道山のような太い腕で横断旗を天にかかげ、横断する子ども達をガードします。

こうして、久々の通学路を子ども達は無事学校へ向かいます。